事業番号 0363

										3303				
事	業名	<b>半成24年</b> 行 子どもの体力向上啓発事業				丁以 手 果レビ 担当部局庁		ニューンート (文部科字省) スポーツ・青少年局 作成責任者						
事業開始 -		平成21年度				担当課室		参事官 (休育・青小年 7 ポーツ 担当) 参事官				参事官		
終了(予定)年度 会計区分														
根拠法令 (具体的な 条項も記載) 事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)		一般会計					施策名 XⅡ-1 子どもの体力向上 教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)							
		スポーツ基本法第2条第2項 スポーツ基本法第23条				通知	選知等 スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定) スポーツ振興基本計画(平成24年3月30日策定)							
		著名スポーツ選手を活用した子どもへの直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対して子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、スポーツ振興法に基づく体育の日の中央記念行事として、親子で参加するスポーツ体験教室や新体力テスト等を実施することにより、子どもの体力向上を図る。												
<b>事業概要</b> (5行程度以内。 別添可)		1. 著名スポーツ選手等の派遣 スポーツ振興基本計画に基づき子どもの体力向上を図るため、小学校等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や 実技指導を行うことにより、体を動かすことの楽しさや正しい生活習慣を身につけることの大切さ、スポーツの素晴らしさなどを子と もたちに伝え、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣を身に付けさせる。 2. 体育の日中央記念行事 著名スポーツ選手を活用した子どもへの直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対して子どもの体力向上の重要性に ついての理解を促すため、親子で参加するスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することにより、子どもの体力向上を図る。									しさなどを子ど 上の重要性に			
実施方法		□直接実施  ■都		請負   □	補助	補助 口負担		□交付	口貸付	□貸付  □その他				
				21年度	22年度			23年度	24年	24年度 2		5年度要求		
	<b>算額・</b> 行額 :百万円)		初予算 正予算	80 Δ 3		267 - -		249	206	206		0		
		の状	越し等	_				_						
		,,,	計 77		267		249	206		0				
		執行	執行額		194			202						
		執行率(%)		100.0%	72.7%			81.1%						
-A = -	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度		目標値 (年度)			
成男	目標及び <b>県実績</b> トカム)	著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加した後、運動やスポーツをすることが楽しいと思う小学校4年から6年生の割合				成果実績	%	-	73.9	72.8		80		
						達成度	%	_	92.4	91.0				
		活動指標著名なスポーツ選手によるスポーツ教室を開催する講習会数					単位	21年度	22年度	23年度		24年度活動見込		
						活動実績		-	796	796 793		_		
						(当初見込 円 み)		-	(940)	(850)		(850)		
活動	指標及び 対実績	F	活動実績		14,300	14,300	13,09	00	_					
()	トプット)	「体育の日」中央記念行事における参加者				(当初見込み)		-	(3,000)	(3,000) (10,00		(10,000)		
						活動実績		103,700	102,500 101		,470 —			
		子どもの体力向上啓発ポスター作成数			(当初見込み)	枚		(116,669)	(101,9	25)	(101,925)			
		著名なスポーツ選手によるスポーツ教室の1教室当たりのコスト 178,488 (円/開催教室数)				算出根拠								
単位当たり コスト		「体育の日」中央記念行事における参加者1人 当たりのコスト 5.792 (円/人)				算出根拠	単位当たりコスト=平成23年度執行額(75.8百万円)/平成23年度開催教室数(13,090人)							
						算出根拠	単位当たりコスト=平成23年度執行額(7,6百万円)/平成23年度ポスター作成数(101,470枚)							
			章 25年度要求	<b>t</b>		主な増減理由								
平 成 2 4 ·	スポーツ振興事業委託費		206百万F	1	7	成24年度	限りで	廃止						
5														
年度予算														
算内														
訳	<u>=</u> +		206百万日											

		事業所管部局による点検					
	評価	項目	評価に関する説明				
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	スポーツ基本計画では、子どもが積極的にスポーツに り組む態度を育成することが必要であり、学校の体育 関する活動や地域スポーツを通じて、子どもが十分に」				
・予算の	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業 となっていないか。	体を動かしてスポーツの楽しさや意義・価値を実感するとができる環境の整備を図ると明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業である。そこで、国は、スポー				
<b>犬</b>	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	ツの意義や価値の啓発を目的として、著名スポーツ選を活用した子どもへの講習会を実施する等、子どもの力向上の取組を積極的に推進していく必要がある。				
資金	0	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。					
$\overline{\sigma}$	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-   支出先の認定に当たっては、十分な公告期間を確保し - た上で、公募(企画競争)を実施しており、その妥当性・				
流れ、	0	受益者との負担関係は妥当であるか。	競争性を確保しているところ。なお、委託契約の締結に				
費	0	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	<ul><li>当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審するなど、その必要性について適切にチェックしている。</li></ul>				
•	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
_	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	学校等に著名スポーツ選手を派遣することにより、 週				
話り	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	動習慣が身に付いていない子どもに対してスポーツの 晴らしさなどを伝え、主体的にスポーツに親しむ態度も				
実績	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	習慣を身に付けさせるための講習会等を実施した。当 業において設置された実行委員会において、事業目的				
龙	_	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担とな					
果実		ているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	事業成果については報告書として、関係団体や教育者				
<b>T</b>	0		員会に配布するとともに、ホームページにも記載するだ ど、事業の周知に効果をあげている。				
	・小学校 た後のア	人 適切な執行が行われているか確認している。 等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施 ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいと - ケルら、スピまたちが主体的にスポーツに到しお能度や習慣の完美に。	もすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加 思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前か				
点食洁	・小学校 た後のア	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施	もすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加 思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前か				
点検結	・小学校 た後のア	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実 ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいと	をすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加 思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前から 効果をあげていることが認められる。				
点 <b>会</b> 結果	・小学校 た後のア している。	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施 ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいと ことから、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に刻	をすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前か効果をあげていることが認められる。  見  見  の直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対しるスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することによ				
点食洁	・小学校 た後のア している。	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいとことから、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に変 ・ 本学学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	をすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前から効果をあげていることが認められる。  見  直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対しるスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することによ点から検証を行った。  動やスポーツを楽しいと思う小学生の割合が着実に増か				
点検結果	・小学校 た後のア している。	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいとことから、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に変更をある。子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に変更をある。 1. 事業評価の観点:この事業は著名スポーツ選手を活用した子どもへの子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、親子で参加する。 カリ、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観点と、所見:当該事業では、有名スポーツ選手等の派遣事業等において、選するなどの事業成果が得られているところであるが、より効率的・効果的	思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前から 別果をあげていることが認められる。 の直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対しるスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することによ 点から検証を行った。 運動やスポーツを楽しいと思う小学生の割合が着実に増か な事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべきで				
点検結果	・小学のでは、	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいとことから、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に変更をある。 1. 事業評価の観点:この事業は著名スポーツ選手を活用した子どもへの子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、親子で参加する。 カリ、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観点、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観点を図ることを目的といるところであるが、より効率的・効果的ある。	をすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前か効果をあげていることが認められる。  見  直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対しるスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することによ点から検証を行った。  動やスポーツを楽しいと思う小学生の割合が着実に増加な事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべきであることによる事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべきで				
<b>点検結果</b>	・小学のアント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいとことから、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に変子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、親子で参加するり、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観点、所見・当該事業では、有名スポーツ選手等の派遣事業等において、選するなどの事業成果が得られているところであるが、より効率的・効果的ある。  上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(新期の目的を達成したことから、平成24年度限りで廃止  補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象の対象とにあるに対象とは、存在の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	をすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前か効果をあげていることが認められる。  ①直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対しるスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することによ点から検証を行った。  ②動やスポーツを楽しいと思う小学生の割合が着実に増加な事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべきである。  【の事業を表現しまます。				
<b>点接结果</b>	E	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいとことから、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に変更をあるが、子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、親子で参加するが、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観点、所見・当該事業では、有名スポーツ選手等の派遣事業等において、運するなどの事業成果が得られているところであるが、より効率的・効果的ある。  上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(新期の目的を達成したことから、平成24年度限りで廃止	をすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前か効果をあげていることが認められる。  見  の直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対しるスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することによ点から検証を行った。  動物スポーツを楽しいと思う小学生の割合が着実に増加な事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべきな事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべき、  概算要求における反映状況等)				
点検結果	No.	等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を実施ンケートにおいて、事業実施後に「運動やスポーツをすることが楽しいとことから、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣の定着に多います。 まま 一次 要性についての理解を促すため、親子で参加するり、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観り、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観り、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観り、子どもの体力向上を図ることを目的とした事業であり、予算執行の観ります。   一記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(新期の目的を達成したことから、平成24年度限りで廃止  「計画について: http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/	をすることで、著名なスポーツ選手を派遣した教室に参加思う」と回答した小学校4年から6年生の割合が事業前から効果をあげていることが認められる。  「見り」と回答とでいることが認められる。  「自接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対しるスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することによ点から検証を行った。  「動やスポーツを楽しいと思う小学生の割合が着実に増加な事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべきでは事業を表現している場合はその結果も記載)				

## 文部科学省 202百万円

著名スポーツ選手を活用した子どもへの直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対して子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、スポーツ振興法に基づく体育の日の中央記念行事として、親子で参加するスポーツ体験教室や新体力テスト等を実施することにより、子どもの体力向上を図る。

【公募·委託】

## A. (財)日本体育協会 202百万円

〇スポーツ振興基本計画に基づき子どもの体力向上を図るため、小学校等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を行うことにより、体を動かすことの楽しさや正しい生活習慣を身につけることの大切さ、スポーツの素晴らしさなどを子どもたちに伝え、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣を身に付けさせる。【実施箇所数: 793箇所】 〇スポーツ振興法に基づく体育の日の中央記念行事として、著名スポーツ選手を活

〇スポーツ振興法に基づく体育の日の中央記念行事として、著名スポーツ選手を活用した子どもへの直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対して子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、親子で参加するスポーツ体験教室や新体カテスト等を実施することにより、子どもの体力向上を図る。

## 資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

		A.(財)日本体育協会		E.				
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
	雑役務費	業者払い講師派遣費用等	93.9			(,,,,,,		
	諸謝金	講師等謝金	43.6					
	旅費	講師等旅費	33.1					
	一般管理費	一般管理費	18.4					
	印刷製本費	チラシ、パンフレット印刷	6.8					
	通信運搬費	ポスター送料	4.7					
	賃金	事務経費	1.4					
	その他	参加者保険、会議費、消耗品費	0.5					
		※表示単位未満四捨五入の関係で 積み上げと合計は一致しない。						
	計	3,000	202	計		0		
	В.			F.		·		
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)		
			(1173137			(1/3/1/		
費目・使途								
(「資金の流れ」においてブロッ								
クごとに最大の 金額が支出され								
ている者について記載する。費								
目と使途の双方 で実情が分かる								
ように記載)								
	計		0	計		0		
		C.	•		G.			
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)		
	計		0	計		0		
	計	D.		計	Н.			
	計費目	D. 使途	① 金額 (百万円)	計費目	H. 使 途	金 額 (百万円)		
		I	金額			金額		
		I	金額			金額		
		I	金額			金額		
		I	金額			金額		
		I	金額			金額		
		I	金額			金額		
		I	金額			金額		
		I	金額			金額		

支出先上位10者リスト A. 子どもの体力向上啓発事業

	1000件の円工日元子:				
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本体育協会	〇スポーツ振興基本計画に基づき子どもの体力向上を図るため、小学校等に著名スポーツ選手等の指導チームを派遣し、講話や実技指導を行うことにより、体を動かすことの楽しさや正しい生活習慣を身につけることの大切さ、スポーツの素晴らしさなどを子どもたちに伝え、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣を身に付けさせる。【実施箇所数:793箇所】 〇スポーツ基本法に基づく体育の日の中央記念行事として、著名スポーツ選手を活用した子どもへの直接的な啓発活動を実施するとともに、保護者等に対して子どもの体力向上の重要性についての理解を促すため、親子で参加するスポーツ体験教室や新体力テスト等を実施することにより、子どもの体力向上を図る。	202	企画競争	_